

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.0

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)姫路五軒邸介護施設新築工	階数	地上3階
建設地	兵庫県姫路市五軒邸三丁目31番1、	構造	S造
用途地域	第1種住居地域	平均居住人員	XX 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年6月 予定	評価の実施日	2025年6月6日
敷地面積	1,497 m ²	作成者	笹木 徹
建築面積	880 m ²	確認日	2025年6月6日
延床面積	2,168 m ²	確認者	笹木 徹

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算: 建設, 修繕・更新・解体, 運用, オンサイト, オフサイト

①参照値: 100%
②建築物の取組み: 73%
③上記+②以外の: 73%
④上記+: 73%

このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 2.7
Q2 サービス性能: 2.9
Q3 室外環境(敷地内): 2.4
LR1 エネルギー: 3.3
LR2 資源・マテリアル: 3.0
LR3 敷地外環境: 3.1

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境 (Q1のスコア=2.7)

Q2 サービス性能 (Q2のスコア=2.9)

Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア=2.4)

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー (LR1のスコア=3.3)

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア=3.0)

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア=3.1)

3 設計上の配慮事項		
総合 建物については一次エネルギー消費量BEI _m が低くなるように省エネ性能に配慮すると共に将来の更新性に配慮したゆとりある計画とした。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 主要室の昼効率、照度が高くなるように計画した。	Q2 サービス性能 壁長さ比率=0.298とする事で空間のゆとりを確保する共に将来への更新性に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地周囲に緑地を配置した。
LR1 エネルギー 省エネ性能を考慮し、空調設備や照明設備の省エネ性能に配慮した。また、外壁にALC、断熱材にウレタンフォームを採用し断熱性能を高めるように計画した。	LR2 資源・マテリアル 内装の下地にはLGSを採用し、部材の再利用に配慮した。便器には節水便器を採用した。	LR3 敷地外環境 特になし。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される